

平成17年5月

試験研究業務月報



表面水の回収装置(左)と放牧中の育成牛(右)

課題名 放牧環境試験を開始

要旨

降雨時に放牧場から流出する窒素とリンの量を調査して、排水対策を検討する試験を開始しました。環境負荷を大幅に軽減する技術を開発し、環境に優しく、牧歌的な農村景観を演出する放牧を広げていきたいと考えています。

京都府畜産技術センター